

# かずさの森 冬編

# 森から学ぼう

生きるための基本の技術を体験し、命のつながりに触れる一週間。

かずさの森には、たくさんの命が共存している。そんな森の中で過ごし、火おこしから、水の浄化、住まいのつくり方、食べものの確保まで、生きる原点を見つめるプログラム。森で暮らす生き物たちが、今、私たちに語りかけるメッセージとは？

【日程】 12月10日(月)～16日(日) 6泊7日

※前半・後半のみの部分参加(3泊4日)も可能(1泊からの参加希望は、相談ください)。

【参加費】 6泊7日コース 7万円

3泊4日コース 3万5千円

※学生半額、幼児無料

【内容】 1日目：午後1時集合

森を歩く／野外トイレ作り

2日目：刃物の研ぎ方／竹コップ作り／川と森にわなを仕掛ける／竹筒ご

飯／粘土でかまど作り

3日目：火起こし道具作り／水の浄化装置作り／山菜採り

4日目：動物の解体、燻製保存食作り／農耕、薬草の種まきと処方

5日目：森にある素材でアロマサウナ作り

サウナでリラックス／石の蒸し焼き料理

6日目：石臼で製粉→かまどでピザを焼く／のこぎりで木を切る

7日目：家具・木工作り 11時解散

※天候で多少内容変更あります

# テーマ別内容

## 自然観察・感覚

どのような態度や目線で自然と付き合っていく事が必要なのかを、命の営みのつながりの中に身を置くことで、感じとり考える機会を持ちます。

## 住

森にある素材で作れるシンプルな住居を実際にみんなで作ります。今回は野外トイレの掘っ建て小屋と、ドーム型のスチームサウナを、住まいの基礎型として学びます。実際にのこぎりで木を伐採し、木の命の重さと森の反応を感じてみます。

## 水

水の循環を実際に目にし、きれいな水の大切さを考えます。飲み水の確保から、自然素材での浄化装置作りまでを学びます。

## 火

火起こしの道具とかまどを作ります。薪割りをし、料理と露天風呂の火をたき、直接、火とのつながりやありがたみを体感します。

## 食

### <植物>

季節ごとの木々や植物の顔や、薬草について学びます。山菜採集、森の恵みを頂きます。森の負担にならず、逆に森を元気にするように尊重した植物や素材の採集の仕方を考えてみます。

### <動物>

わなを川と森に仕掛けます。どんな動物が私たちにどんな学びを提供してくれるのでしょうか。その後、解体を行い、保存食の燻製作りを体験します。

## 道具と生活

刃物の研ぎ方から、粘土でのかまど作り、家具作り、石を使っての蒸し焼き調理法とスチームサウナなど、森の中で完結する生活を楽しみましょう。

## 心

森で暮らしてみて自分や周りの人の精神状態がどう変わるのでしょうか。自分の心の声が聞こえますか？

場所：千葉県君津市折木沢 1 3 6 7 かずさの森

最寄り駅：上総亀山

アクアライン高速バス停：笹（東京一鴨川線）

亀山・藤林大橋（千葉一鴨川線）

1 時間 1 本～

※駅・バス停から送迎あります

集合・解散：かずさの森駐車場

定員：20 名 ※小学生 3 年生以下は保護者同伴

持ち物：ナイフ、雨具、着替え多数、サウナ用の水着（又は薄着）、軍手、ゴム手袋、懐中電灯、洗面用具、保険証（コピー可）

申込方法：FAX、Eメールで。FAX 0439-35-2114

Eメール [ultimate\\_mountain@ybb.ne.jp](mailto:ultimate_mountain@ybb.ne.jp)  
[info-kfs@kazusanomori.com](mailto:info-kfs@kazusanomori.com)

7 日前まで下記口座への参加費用の払込完了をもって予約成立とさせていただきます。尚、事前資料お受け取り後は所定のキャンセル料がかかりますことを予めご了承ください。

千葉銀行久留里支店 普通 3152584 森林塾かずさの森 代表 岩田和久

問合せ先 電話 0439-39-3556（夜間 35-2114）

携帯 090-4005-1645

※くわしくは「かずさの森」ホームページも合わせてご覧ください。

かずさの森HP：<http://kazusanomori.com/>